

2021 春季生活闘争の情勢

1. 中央情勢について

2021連合春闘は、コロナ禍により業績が厳しい企業においては、グローバル経済の動向や事業の先行き不透明感、中長期的なコスト負担の影響などを理由に、賃上げに対しては極めて厳しい姿勢を示す経営側も少なからずありました。



とりわけ日本経済団体連合会（経団連）は、経営労働政策特別委員会報告において「雇用の確保」を大前提に捉えることが重要で、連合が「2%程度の賃上げ」を目標に掲げていることは、事業継続と雇用維持に努める多くの企業で共感や理解が得られにくい」との見解を示していました。

このような中、交渉・回答状況は例年以上に幅が見られるものの、先行組合の奮闘とともに大手追従・準拠から中小組合自身の取り組みによる前進も見られています。

連合本部が第5回集計時（5月10日時点）には、加重平均は5,347円（1.81%）と昨年同時期比▲336円（▲0.12%）下回りました。

一方、中小組合の加重平均は4,438円（1.77%）と昨年同時期比▲287円（▲0.14%）となり、全体平均での賃上げ率は若干下回っていますが、コロナ禍による影響を鑑みると中小組合の奮闘ぶりが際立っています。

さらに労働諸条件に関する取り組みは、年次有給休暇の取得推進、無期労働契約への転換促進、65歳までの定年引き上げ、テレワークの導入など、多岐にわたる項目で回答が見られています。

連合本部は、最終の回答結果報告について 7月初旬 を予定としています。

<賃上げ（月例賃金）に関する集計結果> 2021年5月10日公表

年 度	集計組合数	回答（平均賃金方式による加重平均）
2021年	3,205組合 (2,191,464人)	定昇相当・賃上げ計[額] 5,347円 定昇相当・賃上げ計[率] 1.81%
2020年	3,123組合 (2,364,572人)	定昇相当・賃上げ計[額] 5,683円 定昇相当・賃上げ計[率] 1.93%
前 年 比		金 額 ▲ 336円 率 ▲0.12%



2. 県内の情勢について

石川県内の状況は、連合石川が報告した5月28日時点の結果では161組合（昨年同時期比2組合増）で妥結、58組合（昨年同時期比▲6組合）でベアを獲得し、加重平均で4,990円（1.83%）と昨年同時期より18円減（±0%）となっており、ベア金額についても1,180円と昨年同時期より106円増となっています。

連合石川の2021春闘は、各産別が最後まで粘り強く頑張っており、この5月に入っても何とか5,000円を若干下回る状況ではありますが、昨年から見ても全く見劣りすることなく、しっかりとした金額を弾き出してきています。

特にベースアップについては、昨年を上回っているという状況であり、本当に大きな成果となっております。

連合石川は厳しい状況のなか、組合員の努力と日本経済に対する労使の責任と期待に応えるべく、ギリギリまで協議・交渉を追い上げた結果であると受け止めています。

今後、この石川の2021春闘が、秋の2021年度石川県人事委員会勧告にも繋がっていくということで、連合石川の官公部門連絡会は人事委員会対策についての取り組みを強化することとしています。

3. 隣県の情勢について

富山県は5月19日時点の集計結果において、加重平均で4,701円（2020年：4,848円）で昨年同時期より▲147円減となり、福井県の間集計結果はまだ出ておりませんが、昨年ベースの金額前後（昨年同時期：加重平均4,145円）が出てくる見込みであります。

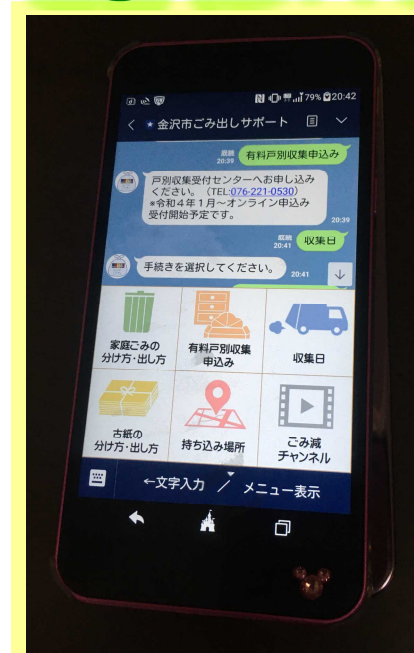
連合本部と北陸3県の連合が発表した加重平均値を見ると、これまで北陸新幹線開通の関係から石川・富山と開通を控えている福井の北陸（3県）では、昨年度まで全国平均値を上回っていましたが、新型コロナウイルスの感染拡大の影響による休業や自粛により人の往来が、ほぼ無くなったことも原因と想定されますが、全体では全国平均を下回りました。



Point

～コロナ感染等に係る休暇・職免等対応 & 2021春闘情勢について解説～

LINE 友だち追加 LINE★ごみ出しサポート



金沢市では『6月1日』より、毎日のゴミ出し等での「お悩み解消!!」を目的として、無料通信アプリ（LINE～ライン～）公式アカウント「金沢市ごみ出しサポート」を開設して、人工知能（AI）による24時間・365日対応をします。

『ゴミの分別に関する疑問・質問?』の問い合わせが、これまでも数多く市役所へ寄せられており、環境局ごみ減量推進課が中心となり業者に開発を依頼して「市民に役立つサービス」として、今後も様々な機能を駆使しながら「有料戸別収集」に関しても、ON-LINE申込および支払を同時にできるサービスについても、令和4年1月から受付開始予定となっております。

この他にも、入力（検索）された『ゴミの名前』に応じて約1400語のリストから自動で回答が送られ、捨て方に関するアドバイスを含め「大きさ」「材質」によっては捨て方が異なるケースもあるため、より細かな選択肢を選べる『画面』へと案内され、適切な分別方法を教えてくれる「超便利なサービス」となっております。

金沢市公式ごみ分別アプリ「5374App（ゴミナシアップ）」も、ゴミ収集日の前日に「通知」が受け取れる機能・外国語対応等があり、市民からは好評を得ています。

地方公務員における『新型コロナ・ワクチン接種』に係る考え方!!

総務省は、5月27日付により通知『地方公務員についての新型コロナ・ワクチン接種に係る考え方について』を発出しました。これにつきましては、常勤・非常勤を問わず「医療従事者等以外」の地方公務員に対する、新型コロナワクチン接種および副反応が生じた場合について、職務専念義務免除に該当することを示したものであります。

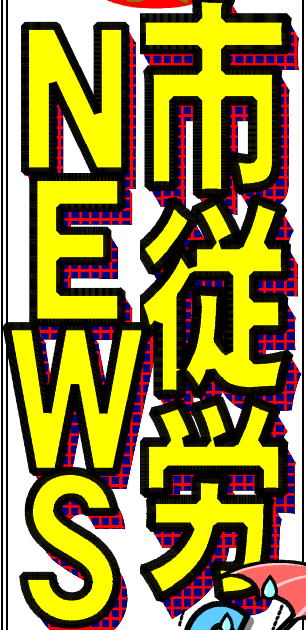
なお、これまでの新型コロナ関係に関する「休暇・職務専念義務免除等の対応」については、下記の通り。

〔新型コロナ関係の休暇・職務専念義務免除等について〕

- ① 職員または親族に「発熱」等、風邪の症状が見られる場合（「陽性反応」が確認されていない状態）
.....⇒ 特別休暇
- ② 休校等により、子どもの世話が必要な場合
.....⇒ 特別休暇
- ③ 新型コロナウイルスに感染した場合
.....⇒ 職務専念義務免除（就業禁止）
- ④ ワクチン接種に要する時間が必要な場合（会場までの往復等を含む）
ア. 医療従事者等（社会福祉施設等に勤務し、利用者と直接的に接する職員等を含む）
.....⇒ 業務遂行上必要の行為を伴う場合（休暇等の手続きは必要ない）
イ. その他の職員
.....⇒ 職務専念義務免除
- ⑤ 副反応が生じた場合
.....⇒ 職務専念義務免除（必要な期間）
※ 但し、本人に発熱等、風邪の症状が見られるなど①と同様の場合、その原因が「ワクチン接種」による副反応か否かを問わず、特別休暇とすることも可能。

◎ 『職務専念義務免除』とされている措置は、特別休暇など有給の休暇で対応することも可能。

これらの『特別休暇』については、金沢市人事課に確認済みでありますので、各職場において適切な対応をお願い致します。



第180号 6月

発行 2021年6月20日
金沢市従労組 情報宣伝部